

【沿革】

- 昭和39年10月 神奈川県商工部公害課に検査測定係を設置
- 43年4月 横浜市南区に「公害センター」を新設
- 45年10月 川崎支所、湘南支所を設置
- 47年5月 横浜市旭区に本所の新庁舎を建設、業務開始
- 平成 3年4月 現在地に庁舎を新設移転し、「環境科学センター」としてスタート
- 13年3月 ダイオキシン分析施設を設置
- 14年1月 学習室を整備
- 31年4月 神奈川県気候変動適応センターを設置

【庁舎案内】



図書展示コーナー



環境学習室

ボランティアルーム

環境学習室、実習室等は環境保全活動や環境学習を行う県民の方が利用できます。
「施設公開」では、研究室等の施設見学や体験学習も実施しています。



神奈川県環境科学センター
Kanagawa Environmental Research Center

【アクセス】

- JR平塚駅北口からバス約10分
5番乗り場から 平51・52・60・61系統
6番乗り場から 平50・53・54・57系統で
「古河電工入口」下車 徒歩5分
- 4番乗り場から 平67系統で
「西八幡」下車 徒歩2分
- 小田急線 本厚木駅南口からバス約35分
南口出口正面（小田急ステーションホテル入口前）の13番乗り場から
旭町経由平塚駅行き平53、54、57系統で
「古河電工入口」下車 徒歩5分



〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮1丁目3番39号
電話0463-24-3311（代表） F A X 0463-24-3300
<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4f/index.html>



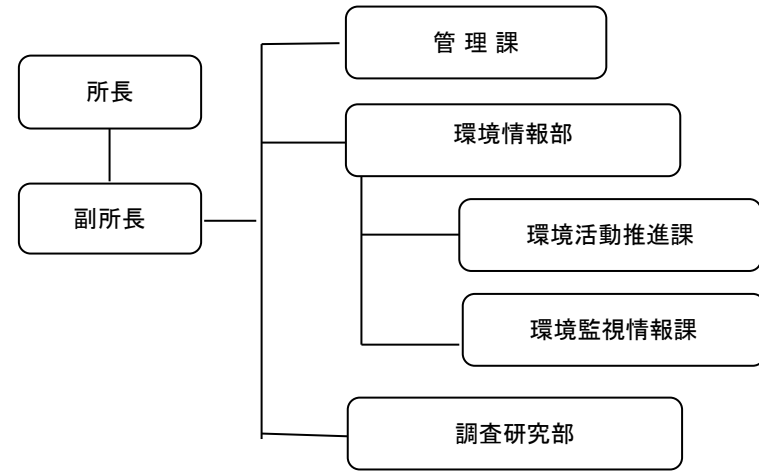
平成31年4月





業務推進方針

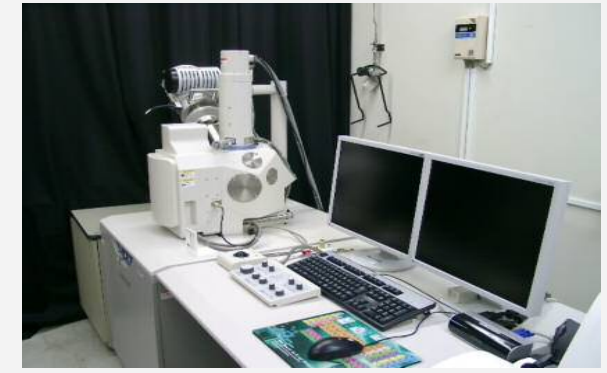
良好な環境を継承する**科学技術拠点**として、次世代につなぐ、いのち輝く**環境づくり**をめざします



調査研究の推進

持続可能な社会の実現という視点を常に意識し

- 施策活用に結び付く調査研究を実施します
- 外部評価等により、効果的で効率的な調査研究を実施します



電子顕微鏡室



マイクロプラスチック

- 相模湾沿岸域におけるマイクロプラスチック汚染に関する調査研究
- OPM2.5に関する調査研究
- 丹沢ブナ林再生に向けた総合的なリスク評価に関する研究
- ダイオキシン類やPRTTR法対象物質などの化学物質調査
- 工場・事業所・廃棄物処理施設等における立入検査
- アスベストに関する調査
- 水質事故・苦情等対応調査
- 地下水、土壌汚染、悪臭に関する調査・指導



丹沢 ブナ林

環境監視等の実施

- 環境の状況を的確に把握します
- 信頼性の高い測定体制を維持します

光化学スモッグ注意報の発令

工場、県内の市町村、関係機関等へ、直ちに通報します



電話回線を
経由して送信



環境監視室

大気汚染測定局
(県内94か所)

大気汚染・水質汚濁・騒音等の環境監視



新幹線騒音調査

環境学習支援

- 地域における環境学習を推進します
- 多様な主体と協働・連携します



実習室での環境学習



施設見学（無響室）

環境学習室、実習室を利用できます
教材や測定機器などの貸出をしています
環境学習指導者を養成する講座などを実施しています
環境科学センター出前講座をご利用ください。



双眼ズーム式実体顕微鏡



環境メーター